

# ごあいさつ

令和3年4月の出雲市議会選挙に初めて立候補し、皆さまから頂きました温かいご支援のおかげで、 市議会議員を拝命してはや一年半が過ぎました。この間、新型コロナウイルス感染症との戦いで、イベ ントや行事がことごとく中止に追いやられ、皆さまと膝を交えて語り合うことすらできない毎日が続い ています。議員としてはとても寂しい気持ちではありますが、時代の転換期の試練ととらえ日々自己研 鑽に励んでいます。

ロシアによるウクライナへの侵攻が長期化し、混沌とした世界情勢がどうなる事か、日々日本の経済も大きく揺れており、かたずをのんで注視していますが、予断を許さない状況を感じているところです。しかし平和な日本を今のまま守っていかなければなりません。現実の足元を見ながら、皆さまの満足と幸せのために、安心して暮らせるまちづくりに精進していきます。そして住んで良かったと言える出雲市を目指し、皆さまの思いを市政に反映できるようこれからも頑張って参ります。

出雲市議会議員 高橋 扶治夫

#### 5月臨時会 … 選挙により板垣成二議員から変わって、伊藤繁満議員が副議長に選出

### 6月議会 -

## 一般会計補正予算 総額15億9,000万円など16議案を可決

(主な事業)

● 新型コロナウイルスワクチン接種事業	7,000万円
● 出雲のお店応援市民商品券発行事業	6億 200万円
● 子育て世帯生活支援特別給付金事業	2億1,000万円
● 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	3億3,000万円
● 平田行政センター・平田コミュニティセンター複合施設整備事業	1億4,300万円
● 産地創生事業等推進費(県の事業採択を受けた農業用機械・施設整備費等に対する補助)	1億1,570万円

## 9月議会

## 一般会計補正予算 総額19億4,000万円など41議案を可決

(主な事業)

● 公共土木施設(市道等)の復旧費	7億 700万円
<ul><li>● タクシー事業者燃料費高騰緊急対策事業・ 貨物運送事業者燃料費高騰緊急対策事業</li></ul>	3,800万円
● 飼料高騰緊急支援事業	9,100万円
● 産地創生事業等推進費(6月補助の追加)	2,065万円
● 出雲空港周辺対策事業	1,550万円
●トキによるまちづくり事業	100万円
● 多文化子育で支援事業	424万円



# 高温がじめの一般質問

# 運転免許証の自主返納者に対する支援策とそれに伴う 今後の地域公共交通政策について(令和4年6月議会)



- ①運転免許保有者数と免許返納者について、市全体と65歳以上、75歳以上、それぞれ令和3年の 出雲市の現状を伺う。
- ②運転免許証を自主返納された方への出雲市としての支援策や特典を伺う。
- ③免許証を自主返納された方や高齢者の移動手段について、今後の出雲市の地域公共交通政策の 見解を伺う。
- 答 ①運転免許保有者数は、出雲市全体で12万991人、65歳以上は3万3,570人でその内75歳以上は 1万1,088人です。免許返納者数は出雲市全体で683人、65歳以上が667人でその内75歳以上 が475人です。
  - ②運転免許を自主返納された70歳以上の方を対象に、一畑電車・路線バス回数券・タクシー等利用券の10種類のうち、いずれか5,000円分を交付している。また免許返納を促す新たな取組みとして、自主返納者に交付される運転経歴証明書の提示により、独自サービスを提供して頂く店舗、「交通安全協力店」を募集している。
  - ③免許返納者を含め、高齢者の移動手段の確保は今後の大きな課題だと考えている。 本年度「出雲市地域公共交通計画」を策定し、免許返納者を含め、高齢者の移動手段の確保に向けた支援の在り方についても検討する。

#### <補足>

運転免許返納問題は、車を運転したい人、運転を不安視する人には、それぞれ安全運転サポート車の推奨と運転免許の返納の両方を推進していかなければならないと思います。行政として地域の公共政策を充実させて、免許返納しやすい環境をつくることが大切だと考えています。

## 福祉のまちづくりについて(令和4年9月議会)

- 問 「出雲市福祉のまちづくり条例」の中の、駐車場とトイレについて伺う。
  - ①障がい者手帳には、「身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳」の3つがあるが、所持している方の人数について、令和3年度末と近年の推移状況を伺う。
  - ②介護保険の要支援と要介護の40歳以上の認定者数について、令和3年度末と近年の推移状況を伺う。
  - ③島根県身体障がい者等用駐車場利用証制度(愛称;思いやり駐車場制度と呼ばれる)があるが、 令和3年度末と近年の出雲市におけるこの利用証の発行状況を伺う。
  - ④最近は、車いす使用者や身体障がい者専用駐車場(思いやり駐車場)と高齢者や妊婦専用駐車場に分けてある駐車場があるが、市として推奨してはどうか見解を伺う。



手帳だけ増加傾向にある。

⑤オストメイト対応トイレは、市内のどこにあるかを一覧できるバリアフリーマップがあると良いと思うが、 市の見解を伺う。因みにオストメイトとはさまざまな病気や障がい、事故などが原因で、ストーマ(人工 肛門・人工膀胱)と呼ばれる、便や尿の出口を手術によりお腹に取り付けている人たちのことです。

- 答 ①令和3年度末の本市の障がい者手帳所持者数は、身体障がい者手帳が7,136人、療育手帳が1,726人、精神障がい者保健福祉手帳が2,007人、合計10,869人です。精神障がい者保健福祉
  - ②令和3年度末の本市の40歳以上の介護認定者数は、要支援者が2,587人、要介護者は8,310人、合計10,897人です。介護認定を受けた方の全体数は増加の傾向にある。
  - ③本市における利用証交付の総数は、障がい者手帳をお持ちの方等無期限のものが4,354枚、妊産婦や傷病等有期限のものが2,952枚、合計7,306枚である。令和3年度は、無期限が424枚、有期限は528枚となっている。対象となる等級の方に対し手帳交付時に、妊産婦の方は母子手帳の交付時に制度案内するなど周知に努めている。
  - ④バリアフリー法などで設置の基準が定められており、幅広い区画、駐車場区画のプラスワン、プラスツーといった、この思いやり駐車場制度をさらに広く周知・紹介することで、バリアフリーの環境づくりに一層努めていく。
  - ⑤市内のオストメイト対応トイレの情報について、県や民間のウェブサイト上の情報を紹介し、また市のホームページ上でも情報を掲載し、定期的に更新をするといったことを通じ、充実した情報提供が行えるよう検討していく。

# 出雲市の不登校対策の取組みについて(令和4年9月議会)

## 問不登校児童生徒の増加に対する市の取組みを伺う。

- ①出雲市内の不登校児童生徒数の小学校・中学校それぞれの人数について、直近5年間の3月末時点の推移状況を伺う。
- ②現在の不登校の要因や背景について所見を伺う。
- ③島根県や出雲市は、不登校児童生徒数が全国と比較して割合比が高いようだが、その理由と具体的な不登校対策の取組みについて伺う。
- 答 ①小学校の不登校児童数は、平成29年度~令和2年度までそれぞれ81人、111人、179人、147人で、全体としては増加傾向にある。中学校の不登校生徒数は、平成29年度~令和2年度までそれぞれ 143人、189人、231人、234人で年々増加している状況である。
  - ②学校生活での人間関係、家庭環境や不規則な生活習慣、学業不振など様々なことが考えられるが、これらの要因や背景が複雑に重複しているケースが数多くある。
  - ③不登校児童生徒数の割合について令和2年度の状況では、小学校は、全国が100人に1人、出雲市は100人に約1.5人である。中学校では、全国は100人に約4人、出雲市は100人に約5人である。県や市の割合が高い理由については、特定が困難な状況である。そのため不登校児童生徒個々の状況に応じた、様々の支援ニーズを的確に把握し、きめ細やかな対策に努めているところである。

一般質問のコーナーは、多くの紙面を割いていますが、私の力を入れている部分であります。一般質問の終わった後に多少でも反応があれば、大変うれしいものです。運転免許証の自主返納者に対する支援策の一部見直しがあった時や「質問してもらって良かった」とか「相談にのってください」等々の声を掛けて頂いた時など議員としてのやりがいを感じています。

そしてその反響が大きければ大きいほど、私のエネルギーになっています。少しでも多くの方々の声を 市政に届けていきたいと考えていますので、これからもどうぞ気軽にお声掛け頂ければと存じます。



# 最近の主な活動内容



● 議会運営委員会………… 出雲市議会議員政治倫理条例の作成(出雲市議会議員の政治倫理について規定した条例)

● 総務委員会………… 執行機関の一定の部門の事務に関する調査。総務委員会に付託された補正予算等の審査。

● 地域魅力創出特別委員会… 自治協会等の事務局体制の強化とコミュニティセンターのあり方に関する提言の作成。

出雲芸術文化振興会議…… 出雲市の総合的な芸術文化振興施策について協議・検討。

■ 議会広報誌編集委員会…… 出雲市議会だよりの発行。5月議会(臨時会)・6月議会(定例会)・9月議会(定例会)。

● 鳶巣地区新体育館対策委員会… 新体育館の運営に関する意見交換。

● 出雲市農政議員連盟…… 農業振興施策要望事項に係る現地視察(中部ブロック)(鳶巣・川跡・高浜・四絡・大津・上津)

その他各委員会や会派による視察。市政調査研究会や議員連盟による視察。



森林・林産業対策協議会



国会視察



HIROマリーナ起工式



出雲大学駅伝開会式参加



総務省研修

<sub>発行者:</sub>出雲市議会 真誠クラブ 編集者:高橋扶治夫(ふじお)

〒693-0074 出雲市東林木町 1434-2

TEL 090-7129-1539

E-mail: fuzio0728@gmail.com

高橋ふじお 出雲

検索

高橋ふじおHP 更新中! ▷

